

令和6年度 第1回美郷町教育委員会会議録

日 時 令和6年4月25日(木)
13時30分～14時42分
場 所 役場本庁舎3F 会議室

<出席者> 阿川教育長、大草委員、兒島委員、梅原委員、岡先委員
教育委員会事務局：旭林教育課長、仲田社教主事・石原指導主事
(議事録作成：中村)

<議 題> 議案第1号 美郷町教育委員会外部評価委員の委嘱について
議案第2号 美郷町社会教育委員の委嘱について
議案第3号 美郷町文化財保護審議会委員の委嘱について
議案第4号 美郷町教育支援委員会委員の委嘱について
議案第5号 美郷町スポーツ推進委員の委嘱について

教育課長 令和6年度第1回美郷町教育委員会を開催いたします。それでは、教育長、よろしくお願ひします。

教育長 みなさん、こんにちは。4月も終わりに近づいてまいりましたけども、美郷町教育委員会の第1回目ということで、今年度もスタートしております。どうぞ引き続き、1年間よろしくお願ひいたします。

委員全員 よろしくお願ひします。

教育長 午前中は、島根県で来年インターハイがありますので、実行委員会設立総会へ出かけてきました。いよいよスタート、加速していくのかなと思っております。下準備の方は、すでに、かなり動いておりますけども、1年ちょっとになりました。カヌーの方は、だいたい7,800人ぐらいの選手・役員にプラス保護者とかで1,000人ぐらいになるんですかね、近づいてまいりました。暑くて、本当に暑くて、松江からこっち、冷房なしでは、運転できない状態でした。みなさん、体調を、崩さないようにして下さいね。寒い時は、朝、ストーブですもんね。

大草委員 そうですね。ストーブ焚きますよ。

教育長 急に暑くなって、体調管理を心がけないといけません。
それでは、今日の会議を進めたいと思います。会議録署名委員さんは、大草委員さんと兒島委員さんでお願いいたします。

両委員 はい。

教育長 会期の方は、今日1日で、よろしいでしょうか。

委員全員 はい。

教育長 会議録、前回のところ、訂正等ございませんでしょうか。

兒島委員 読ましてもらいましたが、無かったです。

梅原委員 異常なしでした。

教育長 では、承認をいただいたということで、ありがとうございました。

委員全員 はい。

教育長 議事の方、たくさんありますが、教育長の諸報告です。たくさんありますが、「ご覧になってください。」というところです。見ていただいたと思いますが、少し確認をしながら思っています。

レジュメの『1はじめに』ですけれども、邑智小10人、大和小5人、邑智中21人、大和中9人の入学でございました。今年は、ちょっと少ない小学校の人数ですけど、来年は少しまた、増えるかなという予想をしております。転入が、江津から、それから東京から、それから郡内から、3人の転入がございました。2番目の教育委員会の学校訪問でございしますが、あらためて、毎年の議事にして、お話しておりますが、6から7のところ、日程を調整したいと思います。3、4番目として、教育委員会の組織、事務分掌表をタブレットに入れておりました。5番目の児童・生徒数一覧表を載せております。274人で、もう小学校、特に邑智小は、毎年10人ぐらいずつ減る感じですね。邑智小は、知的のクラスが1つなくなりました関係で、教員も2人減になって、ちょっと忙しくなっています。大和小ですが、先生方は時間がないような状況の中で、勤めていただくことにはなりますが、一応人数的には、定数、数的にはですが、定数の配置になりました。できれば、教員が良いわけですけど、講師だったり、非常勤講師だったりですけども、人数的には、今年度は入りました。県内は30人弱、まだ配置になっていないところがあったりして、特に、出雲の方は、未配置がかなりあるようでございます。浜田管内では、未配置は、1校だったと思うんですけども、今年は、昨年より改善されました。続いて、次7番の変動表、これは、2030年、一番下の国スポの時は、もう邑智小は、70という状況です。

兒島委員 中学校は、40ですもんね。

教育長 大和も間もなく、3・4、5・6の複式で、微妙な数なので、サステイナブルハウスが建って、そこに子どもさんが入ってくると、ちょっと複式学級を解消されるかもっていう、期待をしているところでございます。皆様のご親戚やお友だちに、お声かけをお願いします。

梅原委員 浜原は、3世帯が決まって、入ったと聞きました。

教育長 続いては、教職員名簿、タブレットの5番ですね。
9番、学校主要行事、タブレット6番。これは前に、その後の変更はありませんので、また、ご案内をするものもありますけど、今年度、たくさんお出かけいただけたと思います。そして、タブレット7、紙でもお配りしてありますが、年間行事予定表というわけで、一応、第4火曜日、教育委員会を入れております。下の方ですね。第4火曜日に入れたつもりでございます。これで、微調整しながらです。1月の29日だけ水曜日ですけど、皆さん、また変更がある方は、早めにお知らせいただければ、調整したいと思います。あとは、始業式、修学旅行や発表会等、主要行事を入れております。そして、タブレット8番、校長会の役割分担表、これは、さらっとで。12番、タブレット9は、かなり見にくいので、紙でもお配りしておりますが、お取り扱いは、くれぐれも注意いただきたいと思います。この間、平成17から22までの資料が出てきて、それを取り込んだら、罫線を入れるのを忘れちゃったけど、17っていったらですね、16が合併で、17が入学で、邑智高校がなくなったのが、18年に入学が5人、邑智高校に入学してるから、それが、最後なんですね。真ん中どころです。下の方は、私立になります。総計が、飯南高校が123人、中央高校120人、大田が、続いて112ですから、大田を選択する生徒も非常に多いということですね。

兒島委員 飯南が多いですね。

教育長 はい。また、ゆっくり見てください。
タブレット10番、県教委の教育長訓辞、新採さん用と管理職さん用の訓辞を付けております。新採さん、1学期で辞める人が数人、管理職に大事に育てるというような指令が入ってますけど、どこまでやればいいのかなんて感じですよ。そうでもしないと辞められる。学校にとっては非常に、励ましながらの状況が数年続いております。14番、教育委員さん・学校管理職さん、タブレット11番、2人の校長先生を新たにお迎えをしております。大和中は、浜山中から、邑智小は、桜江小から、いずれも昇任です。レジメ15、タブレット12、夏休みはバリ島へ、中3限定で、またツアーが組まれました。

梅原委員 今月末までですね。

教育長 4月いっぱい、もう出てますかね。

教育課長 特段、情報はないです。

教育長 来週のミーティングでは出るのかな。

教育課長 おそらく情報提供があるはずですよ。

梅原委員 希望者は、全員って書いてありましたね。

教育課長 はい。そうです。

兒島委員 行きたいと言えば、抽選ではないという。

梅原委員 全員らしい。

岡先委員 たくさん、中3いましたよね。

教育長 5万円ですもんね。高級温泉ぐらいです。良い経験になりますもんね。

梅原委員 石見ワイナリーホテルとかもですかね。

岡先委員 高い部屋は、それくらいじゃないですか。

教育長 一番高い部屋は、10万円ですもん。その半分ですからね。

梅原委員 行きたいな。

教育長 課長さん、皆さん、行きたいですよ。

教育課長 今、発言しようかなと思っていました。教育委員さん、実費で一緒に行かれませんか。

岡先委員 どれぐらい、かかるんですか。

教育課長 おそらく20万ぐらいですよ。教育委員さん、全員一緒に研修というのは難しいです。お1人ずつ、順番にですかね。

教育長 お1人ずつなら、補助しても可能ですかね。

教育課長 現実的かなと思います。

教育長 タブレット13番、中原さんのお宅が登録され、数週間前に登録証が交付されました。プレートを張り付けられるのは、1年後だそうです。

教育課長 1年後ですか。

教育長

1年後、かなり先ですね。

最後17は、タブレット14番ですけど、鳥取のお話です。皆さんも新聞等でご存じだと思いますが、ペン型カメラ『ここまできたか』というところですけど、校長会でもお話をして、原則、スマホなんかは、授業では個人のスマホは使わない。教室には持って上がらないっていうことになっています。ですけども、やむを得ない場合は、「取るよ。」って声かけをする。スマホを使うことを子どもたちに知らせるっていう、修学旅行とかですね、外に出るとき、タブレットでは、なかなか荷物になるところではそういうふうにしようということで、教員の研修でも、ずっと言い続けないと駄目みたいですよ。レジュメの方は、その他で、新型コロナウイルス感染症について、特別休暇で在宅勤務の職免適用がされておりましたが、4月1日廃止になりましたので、インフルエンザと一緒に、有給を取得して休みましように変更になっています。そして、最後にこれもニュースで、しょっちゅう言っておりますように『熱中症特別警戒情報』ですね。もう、これはなくても、という気はしないでもないですけど、運動をするかしないか。この警報が出れば、教育委員会としても、運動禁止だということを促すようにしております。主要行事の方は、ご覧いただければと思います。明日が、猪鹿蝶給食ですね。近い所ですと、29日鴨山短歌会です。昨年からは、コロナ明けで、実施しております。いろんな、外に出かけていく行事が、復活しております。5月4日には、バパンサリさんが合宿に来て、5日、午後講演会があります。ミサトサリも一緒にされます。2時からだったと思います。案内が行ってないのかな。

梅原委員

どこであるんですか。

大草委員

みさと館ですよ。

教育長

町民ホールです。また、お知らせしますね。たくさんの資料がございます。もうご覧になったと思いますけども、何かありますか。

教育課長

カヌー関係で言いますと、5月、国スポブロック予選等があったりしますので、教育委員会も宇都井のスラローム会場に、国スポを見据えて、お手伝いに行くこととしておりますので、お知らせします。

教育長

バパンサリ、ありました。2時から開始ですね。15時半から体験会です。

では、議事の方に入りたいと思います。

そうしますと、5号議案までありますが、まずは、第1号教育の外部評価委員について、これは、みんな一緒にいいですか。

教育課長

議案第1号「美郷町教育委員会外部評価委員の任命について」(資料により

説明)

教育長 ご承認いただけますでしょうか。

委員全員 はい。

教育長 はい。ありがとうございます。ご承認いただきました。では2号議案。

教育課長 議案第2号「美郷町社会教育委員の任命について」(資料により説明)

教育長 はい。皆さん、ご承認いただけますか。

委員全員 はい。

教育長 承認いただきました。ありがとうございます。では3号議案、お願いします。

教育課長 議案第3号「美郷町文化財保護審議会委員の任命について」(資料により説明)

教育長 ご承認いただけますか。

委員全員 はい。

教育長 ご承認いただきました。ありがとうございます。では、第4号議案。

教育課長 議案第4号「美郷町教育支援委員会委員の任命について」(資料により説明)

大草委員 良いです。

梅原委員 わかりました。

教育長 9番の邑智小、佐々本校長先生ですが、特別教育支援に長けた方です。石見養護学校の校長先生は変わられて、松江ろうからですけれども、これもプロですね。ではご承認いただけますか。

委員全員 はい。

教育長 はい。ありがとうございます。では、最後、第5号議案。

教育課長 議案第5号「美郷町スポーツ推進委員の任命について」(資料により説明)

梅原委員 勤続年数って。

大草委員 何です。これ、いつも書いてありますけど。25年とか。

梅原委員 そんなに、やっておられる。

兒島委員 これ、体育指導員とかの名前の時からです。

梅原委員　　そういうことですか。

岡先委員　　教育委員、関係なく。

梅原委員　　わかりました。

大草委員　　これ、女子は、なかなかないんですね。

岡先委員　　私も、思いました。

兒島委員　　本当、ですね。

大草委員　　やっぱり、スポーツ関係だから。

兒島委員　　女性が、入ってないですね。

教育課長　　説明しましたように、連合自治会さんから推薦をいただく仕組みになっているものですから、結果的に男性のみの構成となっています。

梅原委員　　やっぱり、ゼロはね。

岡先委員　　ちょっと気になりました。

大草委員　　男軍団ですね。

大草委員　　これ、年齢的には、どのぐらいですか。

教育課長　　それぞれのですか。

大草委員　　だいたい平均すると、スポーツだから、おばあさんがやるわけにはいかないですよ。

教育長　　50歳、60歳ぐらい。30歳はない。

教育課長　　30歳平均ではないです。

大草委員　　スポーツとなると、若い人でしょうからね。スポーツ全般で、高齢者のスポーツもありましょうし、学校など子どものスポーツもあるからね。

教育課長　　そうすると、皆様のご意見もいただいて、8年度からの委嘱にあたっては、今の13連合からの推薦システムというのを、ベースにしながらも、何とか女性の委員さんに参画いただけるような、制度設計を考えます。

大草委員　　仕方ないので、これで。

梅原委員　　浜原連合自治会は、2年前、前回の時に代わったんですよ。誰かいらないかっ

て、早く出さないって言われてね。締め切りが過ぎて、催促が来て、昔、野球していたと聞いてね、お願いに行ったんですよ。それで「やりましょう。」って言ってきて、お願いしたんですけど、今回は再任を妨げないっていう文書があったりして、もう1回、どうかって言ったら「やりましょう。」って言ってもらったんですけどね。次は、女性だね。

大草委員 2, 3人、入らんとね。

教育長 大きな負担なのかな。

兒島委員 以前は、スポーツテストみたいなことがありました。

教育課長 昨年度の町の事業ですと、ふれあいソフトボール大会を復活させましたので、ふれあいソフトの審判、ボールボーイなどの大会運営にご協力いただきました。

教育長 そうでしたね。インターハイ、国スポに向けて、楽しいスポーツを健康的なことをお願いしたいです。ご承認いただけますか。

委員全員 はい。

教育長 ありがとうございます。そうしますと議事の方は、いずれもご承認いただきました。ではその他、報告事項3件、お願いします。

教育課長 はい。それでは、引き続きお願いをします。

- ①「令和6年度教育委員会事務分掌について」(資料により説明)
- ②「令和6年第2回臨時議会について」(資料により説明)
- ③「令和6年度学校訪問について」(資料により説明)
- ④「美郷町部活動ガイドラインの改定について」(資料により説明)

兒島委員 学校訪問時の意見交換のテーマについてです。この間、去年ですかね、大和中に行った時、生徒と先生の関係性が気になったり、ここにある、いじめ問題ではないですけど、不登校でもないんですが、どちらかという生徒に対しての部分もかと思いますが、先生の働き方でもないんですけど、そういった先生も、そこで働くこと、やりがいを感じれるような職場作りじゃないですけど、そういうのを、今、現状がどうなのかとかですね、取り組んでおられるとかっていう、どうなのかなと、やっぱりせっかく、いろんなところから異動している先生です。この間、邑智小のPTA総会があって、僕、PTA会長なので、出たときに、新しく来られた校長先生の挨拶で、美郷町といえば、やっぱりICT教育がすごくあれで、ここに来て学びたい教員も多い、みたいな話をされたような気がするんですけど、それで、来たのに、何かこうちょっと、しんど

くなって、お休みをってしまったりとかってなるような現場だと、ちょっと寂しいなあと思ったりして、やっぱり、子どもと先生との関係性とか、その特別こう、どこどこ小学校、こんなことやってるとか、何かそういったところに、教育委員としても何か関わること、地域とをつなぐパイプみたいなものができれば、もう少し、もっとう魅力ある学校とか、町の教育に繋がることがあるのかなと、前回訪問したときに思ったりして、あの雰囲気が結構、衝撃的というか、生徒と先生との距離が、すごくあって、淡々と先生が進めていって、子どもたちは、もう適当にやっちゃってるし、なんかすごいなと思ってしまっ

教育課長 子どもたちも、随分成長しましたので、その姿を見ていただくことも、いいかもしれませんね。

兒島委員 そうですか。何か、こう取り組みというか、何か、そういう、どう考えておられる話も、あってもいいのかなとか、ちょっと思ったりもしました。

大草委員 意見交換っていうのは、先生と一緒にやるんですか。

教育課長 管理職の先生方との意見交換を考えています。

大草委員 現場の先生の声って、最近では、聞けないんですよね。昔はありましたよね。

教育長 ありましたね。

大草委員 本当のところは、良くわからない。

兒島委員 これを、また、現場の先生の声を聞くとかっていって、学校が終わってからこういう会っていうと、また、なかなか校長先生というようになってしまっ

教育課長 私の方から、お話をするのもどうかと思うんですが、今年度の教育委員会、当然、基本計画、基本理念に基づいた取り組みになるんですが、その中でも重点的な取り組みとして、教育長さんのお考えの中にも、子どもたちの基礎学力の定着といったところも、一つの大きなテーマとして、取り組んでいこうとしております。そうした時に、先般、教頭会の中でそういった旨のお話をしたときに、教頭先生方からは、その家庭学習に対する教育委員会サイドというか、少し、積極的な働きかけなり、取り組みを期待するといったようなご発言もありました。家庭学習定着に向けた取り組みについて、学校現場からのご意見としては、家庭でも、しっかり子どもとの時間を取って、子どもたちの様子を見ながら、声掛けや働きかけを期待するとの思いがあるようです。それに対して、教育委員会は具体的な取り組みとして、何かを打ち出すのかとか、何かそうい

った意見交換も、出来ればいいのかなと思ったりしています。いろんなテーマ、それぞれ、お1人、お1人が、お持ちだと思うので、ぜひご意見をいただければ嬉しく思います。

岡先委員 おそらく、学校それぞれで、今年度の目標設定だとか、どちらに取り組みたいことっていうのがあると思うので、その話を聞いて、そこから展開してもいいと思いますし、私も、さっき気になったのは、やっぱり、今、新聞報道とかいろんな報道で、いじめとか不登校っていうのが、どんどん増えているので、それをちょっと知りたいなというふうに思います。

兒島委員 学校訪問に行っても、あまり不登校とか、いじめ問題など、どこまで話せるものなのかも、あるとは思いますが、何かあまり、どちらかというところ、そんなこともないのかなあと考えてたら、いざ、緊急的に集まった時に、ちょっといろんなことがあったってというようなことを聞いたりして、そういう実態があったんだってというようなところが、もしかしたら、ちょっと困っていることがあれば、実際あったりするのかなって思ったりするところもありますよね。今、言われた家庭学習という部分は、僕も、結構大事だなと、一応、保護者会長でもあるので、邑智小のPTAなんかの研修会「どうしますか。」みたいな話で、いや何かちょっと提案としては、家庭学習に繋がるような、学校とその家庭と、何かこうできる、何かないかなというような、そういった研修会みたいなことができれば良いんじゃないかなってというような、ちょっと話、何か1つの方法として、ネタとしてはあるのかなという話をしたいなと思ったり。

岡先委員 でも、難しいですよ。

兒島委員 いや、すごく難しい。なんか、親学じゃない、何かあつたりしますよね。ああいう研修なんか、入れたことも過去にあつたりはするんですけど。なかなかね。家庭での、それぞれの家で、ちょっと違う。PTAと学校と、なんかこう、それこそ教育委員会が入って、逆に、学校側から、教育委員会としてどういうふうにしてもらいたいっていうのがあるのかもしれないですよ。PTAからも呼びかけて欲しいとかっていうものとか。

教育長 こないだアメリカだったかな。13歳以下のSNS、もう、禁止という法案。

大草委員 どっかの州でしょ。

教育長 電話機能だけあればね、メールとか。そういうことを、教頭先生にしろってことですね。高校になってから買うとか。昔、ゲームボーイのときも、親が「先生何とかしてください。」って、買ったのは親で、同じことなんですよ。これほど世界的な問題であり、解決の糸口が見つからない。

児島委員 メディアとの付き合い方の分もね、もう、それこそ、PTAで、スマホ・携帯・ゲーム、3つの約束、あれ、僕、説明させられたんですけど、いや、うちもだよなって思いながら。

大草委員 人の事じゃない。

教育長 山口県のPTAだったかな、テレビに布をかぶせる、ノーメディア。あれ、すごい、全国中に評判になっちゃった。何か、策をとれってことなんですかね。

児島委員 上手く付き合う、付き合い方、メディアコントロールとかですね。

教育長 結局、学力に結びついてると思うんですけど、いじめとか不登校。不登校する子らへの学力保障っていうのは、これまた難しいし、そこに繋がってくると、やっぱ、教材研究が先生方、しっかりできるっていう、これ働き方にね。ICTは、ちょっと落ち着いてきたと思うんですけど。

大草委員 なんかも、議題。

岡先委員 そうですね。

大草委員 やっぱり、家庭学習ですか。

児島委員 学校としては、どう、教育委員会にしてほしいのか。

梅原委員 1日でこれ、全部、回るんですか。

教育課長 それをどういった組み合わせがいいのかなと思っています。例えば、教育委員会を午後1時半からお願いをしていますので、学校の行事との調整ですが、その午前中に一つの地域の学校訪問を実施し、給食を一緒に食べるとか、翌月の教育委員会の前に、他の地域を訪問するとかでも良いですし、以前のように、4校1日かけてっていうのも1つの考えです。

大草委員 なかなか、しっちゃかめっちゃかになって、何をしに行ったんだろうって。

児島委員 ちょっと、ヒアリングの部分を入れるなら、いっぺんよりは、別々がいい気がしますよね。

教育長 去年は、公民館も回ってなかったですかね。関連施設とか。

梅原委員 一昨年、行きましたよね。

教育長 コロナ中でも。

大草委員 行きましたよ。

児島委員 全部は、回らずに。

大草委員 保育園行ってないですか。

岡先委員 去年は、行きました。

教育長 去年は、行きましたね。

教育課長 去年は、教育長から保育園から小学校の連携っていうところのテーマがあったので訪問しています。そうすると、今お示したような、スケジュール感というよりも、しっかりテーマを掲げて、校長先生、教頭先生方との意見交換を30分でも持つ方向で、計画をしてもよろしいのでしょうか。

委員全員 はい。

教育課長 ありがとうございます。そうすると、テーマについては、今、委員の皆様方からいただいたご意見を学校現場の方にご相談させていただければと思いますので、決まり次第、ご連絡をさせていただこうと思います。

岡先委員 逆に学校現場から、指定がある可能性もありますよね。

児島委員 どっちかという、学校にとってメリットというか、教育委員会で何か、やってもらいたいことじゃないですけど、というようなことになるのかなと思ったりします。

岡先委員 そっちの方が、いいかもしれない。

児島委員 家庭学習とかでも、学校とPTAだけじゃなくて、教育委員会からも、ちゃんと『コメントしてよ。』っていうようなところなんだろうなと思うので。

教育長 今、県の教育長も回ってますけんね。今年は、全部、小学校を回るって。出雲浜田、終わってって。

児島委員 すごい数ですよ。

教育長 各市町、美郷ぐらいなら2つ、小学校なので、学校ピリピリするだろうな。そのメインのテーマは、やっぱり学力とか、働き方、これが大きなテーマでもあるということだそうです。そうしますと、以上になりますが。

大草委員 ちょっといいですか。今、大和中に学校司書さんがいないので、本を読みたい子なんかは、どうしてるのか気になるって問い合わせがあったんですけど、もし、おられないならボランティアをしても良いって言っておられました。

教育課長 今年度に入り4月から司書がおられません。そのため、大和小学校の司書さんに

お願いをして、中学校新1年生の登録や選書など、図書システムの当初の設定はさせていただいております。図書教諭の先生を中心に、図書委員会で本の貸出は、できるようにしています。

教育長 誰でも良い訳ではない。もう1つの仕事として、学びのサポーター、いわゆる子どもの居場所の役割もあるし、皆さん、プロフェッショナルですからね。

教育課長 また、教員や子どもさんたちの声を聞いてみます。

大草委員 子どもたちに聞いてみてください。

教育長 そうしますと、今回は、5月28日火曜日、1時半からになります。ありがとうございました。

委員全員 ありがとうございます。

署名者 委員

梅原 富雄

委員

児島 智和

記録者

中村 紀子